

みんなで日本一の星空を守ろう!

ほしぞらからの手紙

- 市民と星空をつなぐ大野市の星空通信 -

vol.1
2021年 春編

日本一※にも選ばれた大野市の星空で
「星空保護区」を目指します

美しい大野市の星空を守り続けるため、市では「星空保護区」を目指した取り組みを始めました。

星空保護区とは、光害の影響のない、暗く美しい夜空を保護・保存するための優れた取り組みを称える制度です。星空の世界遺産とも呼ばれています。

※ 過去、環境省が行っていた調査（全国星空継続観察）において、大野市が2年連続で「日本一美しい星空」に選ばれています。（平成16・17年）

拝啓、
大野市のみなさま

みんなで、星空を守りたい

星空保護区の認定には、環境面での配慮だけではなく、住民の方の理解や、星空を守るために必要な知識を学び、広げていくことも大切です。

「ほしぞらからの手紙」では、星空保護区のことや、
星空を守るために必要な知識を皆様へ共有すると共に、
もっと星空を好きになってもらえるような情報をお届けしていきます。

一緒に「大野市の星空を守っていききたい」と思ってください
さる方が増えると嬉しいです。

Facebook更新中／

星空保護区や大野市の取り組みについて
もっと知りたい方はこちら

「大野市 星降る高原」で検索

日本一美しい星空のまちで、夜空を見上げよう
春の天体の見どころをご紹介します

1つ目は、4月22日の『こと座流星群』。この日は月が明るく、観測が難しいと言われていますが、運が良ければたくさんの流星を見ることができます。

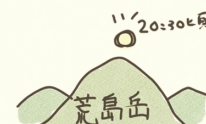
それから5月26日の『皆既月蝕』も見どころ。お月さまが太陽にすっぽり隠される皆既月食だけでも珍しいのですが、この日はスーパームーン（月が大きく見える）の日。どちらも、梅雨入り前の夜空を楽しめそうですね。

流星群を見よう



流星群はどの方向に飛ぶか分からないので、安全な場所にシートをひいて、寝転んで見上げるのがオススメです。
ピークは22時頃と予測されています。

月蝕を見よう



月蝕が見られるのは「南東」の方角、大野市の中心地から見て、ちょうど荒島岳の方ですね。

20:30前後にピークを迎えると予測されています。

『こと座』ってどんな星座？

楽器のたて琴に由来する『こと座』は、小さな星座でありながら、とっても人気。

と言うのも、こと座の中で一際目立つ『ベガ』は、七夕の『織姫』として親しまれているお星さま。

向かい合う『彦星』の『アルタイル』とは約15光年もの距離があるそうです。



ほしびと
大野の星人さん

今回の天体の見どころを
教えてくれたのは..

普段は山本時計店を営む山本さん。
自然保護センターで星の解説員も
務めています。



山本俊夫さん
奥越星を見る会 会長

お知らせ

次回のほしぞらの手紙は
2021年夏編（7月頃配布予定）

お問い合わせ
大野市役所 観光交流課
地域おこし協力隊 望月